

## 目次

最新情報 .....	1
新機能 .....	1
V2.00の追加 .....	1
V1.10の追加 .....	2
メンテナンスの項目 .....	3
V1.10の修正 .....	3
その他の項目 .....	3
V1.10の修正 .....	3
ファームウェアバージョンの確認 .....	4
ファームウェアアップデート手順 .....	4

## 最新情報

本機のファームウェアは、常に最新版をお使いいただきますようお願いいたします。最新のファームウェアに関しては、タスカムウェブサイト：  
<http://www.tascam.jp/>にてご確認ください。

## 新機能

### V2.00の追加

#### ● ファイル分割機能

WAV 形式のファイルを分割することが可能となりました。  
あらかじめHOME画面でファイルを選択して分割する位置を設定し、MENUのDIVIDEを選択します。

DIVIDE画面ではHOME画面で選択したファイルと位置が設定されていますが、ここでファイルを再生して位置を再設定することも可能です。REC/PAUSE [●]キーを押すと確認画面が表示され、▶/■キーを押すと設定した位置で分割が実行されます。分割するとファイル名の末尾に "\_a" または "\_b" が付加されたファイルが作成されます。

- ※ MP3ファイルや記録時間が2秒に満たないファイルは選択できません。
- ※ SDカードの残容量が少ない場合は分割できない場合があります。
- ※ ファイル名が200文字以上になる場合は分割できません。
- ※ 分割後のファイル名と同名のファイルが存在する場合は分割できません。

#### ● トラックインクリメント

- 1) 録音中に設定したファイルサイズを超えても自動的に新たなファイルとして録音を継続することが出来るようになりました。サイズはMENUのREC SETTINGのSIZEで指定します。例えば、SIZEを2GBに設定している場合、ファイルサイズが2GBに達すると、録音を止めることなく新しいファイルとして録音を継続することができます。

- 2) 録音中に任意の場所で録音データを分割することができます。録音中に▶▶キーを押すと新しいファイルが作成され録音が継続されます。

- ※ 録音時間が2秒以内のファイルを作成することは出来ません。
- ※ ファイル数が既に999個ある場合は更新されません。

#### ● プリレック

録音待機状態から録音開始するときに、開始直前の2秒間を含めて録音することが出来るようになりました。MENUのREC SETTINGのPRE RECをONに設定しREC/PAUSE [●]キーで録音待機状態にするとプリレック状態となります。その場合、録音アイコン "●" の横に "PRE" というアイコンが表示されます。また、プリレックが有効となっている場合は録音の一時停止状態でもプリレックが働きます。

- ※ 録音待機状態が2秒以下であった場合は、その2秒以下の音が含まれます。
- ※ SDカードの残量が3秒以下の場合は、プリレックは実行されません。

#### ● レコディレイ

録音開始時のREC/PAUSE [●]キーの操作音が録音されないようにREC/PAUSE [●]キーを押して0.3秒後に録音を開始する「レコディレイ機能」が追加されました。  
MENUのREC SETTINGのDELAYをONに設定するとレコディレイが有効となります。

**● ファイル情報表示**

ファイルの情報（日付、サイズ）が確認できるようになりました。  
**BROWSE**画面でファイルを選択後、ポップアップウインドウの**INFO**を選択します。

**● メータへのデシベル表示**

**HOME**画面、録音画面で入力レベルをデシベル値で確認できるようになりました。  
デシベル表示は**HOME**画面、録音画面の残時間の下に表示されます。

**● フォルダ内のファイル一括削除機能**

フォルダ内のファイルを削除できるようになりました。  
**BROWSE**画面でフォルダを選択後、ポップアップウインドウの**ALLDEL**を選択します。

※ サブフォルダは削除されません。

※ リードオンリーのファイルは削除されません。

※ 本機で認識されていないファイルは削除されません。

---

**V1.10の追加****● エフェクトを録音時（INPUT）に掛けるか、再生時（PLAY）に掛けるかを選択できるようになりました。**

**EFFECT**画面内に **SOURCE**項目が追加され、"INPUT" または "PLAY" が選択可能です。

**INPUT**：録音時の入力音にエフェクトを掛けます。エフェクトの掛かった音が録音されます

**PLAY**：再生時にエフェクトを掛けます。

※ 前のバージョンでは、常に録音時にエフェクトを掛ける（**INPUT**）設定となっていましたが、V1.10 での **SOURCE** 項目の初期値は "PLAY" となっておりますのでご注意ください。

※ "INPUT" を選択しているとき、**REC/PAUSE**キーを押すと、エフェクトが掛かった状態で録音される事を知らせるメッセージが表示されます。

**● 内蔵マイクの定位（左右チャンネル）を入れ替える機能が追加されました。**

**INPUT SETTING**画面内に **LR SWAP**項目が追加され、"R-L" を選択するとマイクの左右が入れ替わります。

これによりマイクを本体前面に向け、本機を立てて録音を行う場合でも、正しい定位で録音することが可能です。

---

## メンテナンス項目

---

### V1.10の修正

- チューナー使用時は、自動的にモニター機能がオンになるよう変更されました。  
今までは、チューナーを使用するためには**MONITOR** 項目を "ON" に設定しておく必要がありましたが、**V1.10** ではチューナー使用時は、自動的にモニターがオンに切り替わります。
- コントラストの初期値が "12" から "8" に変わりました。

---

## その他の項目

---

### V1.10の修正

- Mac からファイルをコピーした際に作成されるリソースフォーク (「\_」が名前の先頭に付加されたファイル) を無視するように修正しました。
- 特定の文字がフォルダ名に使われていると、正常に認識できない不具合を修正しました。
- コメントが含まれた BWF FORMAT (放送局、業務用途向け WAV FORMAT) のWAV File を再生した場合正常に再生ができない不具合を修正しました。
- ID3TAG のVer1 が付加された MP3 ファイルが正常に再生できない場合がありますので修正しました。
- MP3 ファイルがスタート位置から正常に再生できない場合がありますので修正しました。
- ID3TAG のVer2.3 以降でアーティスト名など正常に表示されない場合がありますので修正しました。

## ファームウェアバージョンの確認

ファームウェアアップデート作業前に、お手持ちの**DR-1**のファームウェアバージョンを確認します。

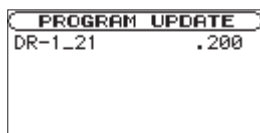
1. 本体の電源を入れてください。
2. **MENU**キーを押して**MENU**画面に入り、"**INFORMATION**"を選んで**▶/||**キーを押します。
3. ジョグホイールを右に回して、一番下に表示される "**System Ver.**"を確認してください。  
ここで表示されるバージョンが、これからアップデートしようとしているバージョンと同じ、または新しい場合は、アップデートの必要はありません。

## ファームウェアアップデート手順

### 注意

ファームウェアアップデートは本体が充分充電された状態で行ってください。充電の残量がすくない状態ではアップデートを行えない仕様となっています。

1. タスカムウェブサイト (<http://www.tascam.jp>) より最新のファームウェアをダウンロードします。
2. 本体の電源を入れて、付属のUSBケーブルでパソコンに接続します。本機が外部ドライブ（外部記憶装置）としてパソコンに認識されます。
3. ダウンロードしたファームウェアを**DR-1**内にある "**UTILITY**" フォルダにコピーします。
4. コピーが終わったら、パソコンから本機を正しい手順で切り離れた後、USBケーブルを外して本体の電源を切ります。
5. **MENU**キーと**▶/||**キーを押しながら本体の電源を入れます。本体がアップデート・モードで起動し、画面にアップデート用ファイルが表示されます。



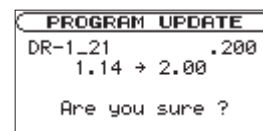
### メモ

- この画面には本機の**UTILITY**フォルダ内にあるファームウェアアップデート用のファイルがリスト表示されます。  
アップデート用のファイルが無い場合は "**No Update File**" と表示されます。
- 画面は一例で、実際の表示とは異なります。

### 注意

この画面が表示されない時は、一旦電源を切って、**MENU**キーと**▶/||**キーを押しながら再度電源を入れてください。**MENU**キーと**▶/||**キーはこの画面が表示されるまでしっかり押し続けてください。

6. ファームウェアを選択して（反転表示させて）**▶/||**キーを押してください。以下の画面が表示されます。



左側に現在のバージョン、右側にアップデートするバージョンナンバーが表示されます。

### メモ

画面は表示例で、実際の表示とは異なります。

7. **▶/||**キーを押すとアップデートを開始します。
8. アップデートが終了すると自動的に電源が切れますので、再度電源を入れてください。
9. 「ファームウェアバージョンの確認」を参照して "**System ver**" が最新のファームウェアとなっていることを確認してください。  
以上で本機のアップデート作業は終了です。
10. USBでパソコンと接続して本機の "**UTILITY**" フォルダ内にあるファームウェアアップデート用ファイルを削除してください。